

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			利用人数に対して活動ごとに人数を分けて、スペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2	1	規定人数に対して職員数は十分であるが、イレギュラーなことがあった際にやや人手不足を感じる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1	ビルの構造上バリアフリー化されていない箇所がある。また、室内においても構造上一部バリアフリー化されていない箇所がある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		定期的な会議で見直している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		毎年アンケートを実施し、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		毎年ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4		今年度に関しては外部評価を行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			職員研修を定期的に行っている。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			アセスメントシートや日々の生活の様子、保護者からの連絡等から適切なアセスメントを行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		アセスメントシート等を用いて適切なアセスメントを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			利用者に合わせて活動内容を職員間で意見を出し合い決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			同じような内容でもアレンジを加えるなど、固定化しない工夫をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			長期休暇の際は特に、事前に活動内容や担当職員を決めて準備をして支援ができています。

へ 援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			利用者のニーズや他の利用者との相性も考えて、個別やグループでの活動を組み合わせて行うことができる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎朝打ち合わせを行い確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		必要と思われる事案がある場合は、速やかに職員間で共有をはかっている。また、朝の打ち合わせでは前日の振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			個々の活動記録や全体の日報を記録し、支援に活かしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的なモニタリングを行い、職員間で共有している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2		ガイドラインに沿って必要な活動を行っている。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			責任者または担当職員が会議に参画している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			送迎時間や下校時間の変更等を連絡して、情報を共有している。
	22	（医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6		医療的ケアが必要な利用者がないため、現状は連絡体制を整えていない。かかりつけ医などの情報は把握している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		就学前の様子等を事前に聞いて情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6		該当児童なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		必要に応じて各機関との連絡を取りながら対応している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	1		活動先で意図的ではないにしても、その公園で遊ぶ児童等の交流ができる場面もある。また、高校生ボランティアの受け入れを行い、交流をはかっている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		3	3	積極的に参加可能なものは参加している。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			日々の活動の記録を保護者の方とも共有して、保護者の方からの情報共有も行いながら支援を行っている。	

	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	1 保護者の方も参加できる職員研修等を行い、ペアレントトレーニングの機会も設けている。
--	---	---	---	---

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		利用開始時の契約説明において、丁寧な説明を心がけている。また、問い合わせがあれば、都度説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		相談があった時は、丁寧に必要な助言や支援を行うように心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	コロナの影響もあり、今年度においては保護者会を開催していない。しかし、保護者参加型の研修会を開き、交流ができる機会を少ないですが儲けることができた。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		苦情受付担当及び責任者を配置して、迅速に対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		毎月おたよりを発行している。また、都度お知らせを配布し、情報を公開している。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6		鍵付きの保管庫に保存している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		日々の活動記録を保護者マイページを通して発信している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		地域の民生委員の方やボランティアの方々に来ていただきながら、開かれた運営を図っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	6		事業所としてマニュアルを整備し、職員並びに保護者が周知できるように、HPで公開している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		地震や洪水などを想定した避難訓練を定期的に行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		虐待防止責任者を配置し、研修や職員間での防止のための意識を常に持つように指導を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		身体拘束が必要な方が利用される場合には、サービス計画に記載し保護者に了解を得るように心がけている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	おやつ提供の際には、十分に気を付け職員間でダブルチェックを行い対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		該当するような事案があった場合には、報告書を作成し職員間で共有している。